

シース管を省略した柱梁接合部一体型 PCa 化工法の開発（その2）

A Development of Precasted R/C Beam-Column Joints without Sheath Pipe (Part 2)

▶キーワード：プレキャスト，高強度コンクリート，柱梁接合部，シース管

高井茂光*
飯塚信一**
金川基*
成田悠*

*技術研究所建築構造グループ **技術研究所

概要

超高層 RC 造建物において、柱、梁、接合部などの主要構造部材の大半をプレキャストコンクリート部材とした工法が多く採用され、その合理化工法が積極的に進められている。本報告では、昨年度の前稿に引き続きシース管を省略した柱梁接合部の PCa 化工法について、柱主筋とコンクリート躯体の間にグラウト材が介在することによる付着性状の違いや構造性能に与える影響を確認するために行った引抜試験、および縮小模型部材による静的載荷実験結果について述べている。

成果

- シース管を省略した柱梁接合部一体型のプレキャストコンクリートにおいて、静的載荷実験により、その耐震性能を確認した。
- 今回の実験結果を踏まえ、シース管を省略した柱梁接合部一体型 PCa 化工法を現場適用することができた。



写真-1 柱梁接合部施工状況



図-1 十字形接合部正負繰返し静的載荷実験